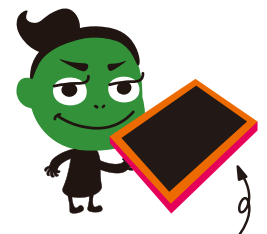


21 印章木口彫刻



印章木口彫刻手彫り技法の極意を見てください

印章の歴史は 人間社会の文化発生と同時に生まれ、五千年を経ています。そうして様々な形態の変化があり、日本では明治6年10月1日の太政官布告以来、印鑑登録制度「個人の実印」のもと、持主の財産を守り権利を行使するために欠かせない道具【印章】です。10月1日は印章の日として 印章の大切さを啓発しております。



印褥台(いんじょくだい)
印を押すときに下に敷くもの

競技概要 競技時間 7時間(1日)

下記の印を作成すること。

「桶狭間古戦場伝説地」

- ①書体は篆書体(てんしょたい)。配分は自由とする。
- ②新常用漢字印章字林の篆書体を使用する。
(旧字、常用漢字の混用は避けること)
- ③材料については柘30mm角を支給する。



第30回 競技課題

Point

競技課題の文字数は9文字ですので、無理なくバランスも良く収められるので、篆書本来の美しさを表現できます。また、旧字体を使用すると変化に富み見せ場もあるので技術の見せ所となります。

篆刻台(てんこくだい)
印材を固定する道具

